



イベント インフォメーション

楽しいイベント情報が満載
子どもから大人まで楽しめます

歴史民俗資料館

問い合わせ 歴史民俗資料館 ☎ 258-6655 <http://www.jade.dti.ne.jp/~miyoshir/>

イベント名	日時	定員	費用	申込締切	内容
★土曜体験★ 縄文料理を作ろう!	11月17日(土) 10:00~13:00	20人	500円	11月13日(火)	みんなで火を起こし、石器で肉を切って、縄文料理を楽しもう☆
【古名家劇場】 落語会	11月25日(日) 10:00~12:00	60人	—	11月21日(水)	旧池上家住宅の土間に設けた特設ステージからお送りする落語は雰囲気満点。ぜひご鑑賞ください。
サツマイモ 資料館移動展示	開催中	—	—	申込不要	サツマイモについての様々な展示を、歴史民俗資料館、藤久保公民館、コピスみよし内レストラン「ハーモニー」、旧島田家住宅協展示室で開催中。どうぞご覧ください!

※持ち物等の詳細は、申し込み時にお伝えします。

コピスみよし

問い合わせ コピスみよし ☎ 259-3211 <http://www.miyoshi-culture.jp/>

第11回竹間沢車人形公演



今年でコピスみよしで11回目を迎える「竹間沢車人形公演」。毎年数多くの来場者で賑わう竹間沢地区に伝わる伝統芸能をこの機会にぜひご覧ください。

公演日時	12月16日(日)開演 14:00
入場料	一般 500円 小・中学生 300円 発売日 11月3日(土)

コピスの風コンサート



コピスみよしで主催する口笛教室の生徒を中心に、今年もコピスの風コンサートを開催します。内容は決定次第お知らせします。

公演日時	11月18日(日)
出演	コピスみよし口笛教室生徒 他

仲道郁代クリスマスコンサート ～不思議ボール～



仲道郁代のピアノ演奏と、スライド映像で贈る不思議な世界。

公演日時	12月24日(月・祝)14:00開演
入場料 (全席指定)	大人(高校生以上) 2,500円 ピノキオ(小・中学生) 1,000円 パンビ(未就学児童) 500円 ※2歳以下は入場不可

総合体育館

問い合わせ 総合体育館 ☎ 258-0311 <http://www.miyoshi-culture.jp/arena/index.html>

キッズプログラム 総合体育館の広い武道場で伸び伸び楽しく元気よく!

《親子ピクス》 日程：毎週火曜日 場所：武道館

ひよこクラス(1歳～2歳) 10:00～11:00
こっこクラス(2歳～4歳) 11:10～12:10

"ひよこクラス"とは?

親子のふれあいを楽しみながら簡単な運動で体を動かします。

"こっこクラス"とは?

音楽に合わせてダンスをしたり、幼稚園入園に向けた基本的な身体運動を行ないます。親子も、しっかり動けます。



Event information on a library

図書館イベント情報

※子ども向けのイベントは、P26にも掲載しています。

参加者募集中です!

としょかんクリスマス会

—申込制—



日程	《2～4歳の部》12月20日(休) ① 11:00～11:50 親子50組 ② 15:30～16:20 親子50組 《5歳～小学生の部》12月22日(出) ③ 10:15～11:45 子ども70人(親子参加可) ④ 13:30～15:00 子ども70人(親子参加可)
場所	中央図書館
申込み	11月20日(火) 10:00 から中央図書館カウンターで受付。「入場券」を渡します。 11月22日(木) 10:00 から電話受付開始(開館日のみ)。電話の人は、1週間以内に中央図書館で「入場券」を受け取ってください。

図書館だより

<http://www.lib.miyoshi.saitama.jp>

中央図書館 ☎ 258-6464

開館時間 / 10:00～19:00(土・日は18:00まで)
休館日 / 毎週月曜日、月末日、土・日除く祝日

竹間沢分館 ☎ 274-1722

開館時間 11:00～18:00
休館日 / 毎週月曜日、月末日、土・日除く祝日

地域文庫

- 児童書の貸出、お話をなどを行います
- つくし文庫…11月17日(土) 10:00～12:00
場所 / 上富第1区集会所
- あらた文庫…毎週火曜日15:30～18:00
場所 / 荒田宅(藤久保536-4 三芳東中学校近く)

「読み聞かせボランティア講座 - 中級編 -」の報告

9月26日(水)に中央図書館2階で実施しました。

学校・図書館で活動するボランティアが集まり、様々な絵本の読み比べを行いながら、子どもの心に残るよい絵本とは何かを考え、選ぶポイントを学びました。



BOOK SELECTION

【図書館の本棚】 「佐野洋子特集」 — 「百万回生きたねこ」のドキュメンタリー映画が年内公開予定 —

一般書

コッコロから

佐野洋子 著 講談社 2003年4月初版発行
請求記号 913 サノ



主人公の亜子はマサノリのことを好きになるまで「好き」という感覚がわからずにいた。他の男友達とは違う気持ちに徐々に気付いていく。家族や友人とのやりとりが小気味良い。

一般書

友だちは無駄である

佐野洋子 著 筑摩書房 1998年8月初版発行
請求記号 159 サ



著者の生い立ちを北京での幼少期から振り返り、友達との関わりについて語る。自身でつづった回想のほか、谷川俊太郎氏との対談も掲載。谷川氏の幼少期の話も盛り込まれ興味深い。

児童書

おじさんのかさ

佐野洋子 作・絵 講談社 1992年初版発行
請求記号 Eお



傘をいつも大事にしているおじさん。雨が降ると傘が濡れないように雨宿りをしたり、他の人の傘に入れてもらったりする。傘を持つおじさんの得意げな表情など楽しい絵の絵本。

児童書

100万回生きたねこ

佐野洋子 作・絵 講談社 1977年初版発行
請求記号 Eひ



100万回生まれて死んだねこの絵本。どんな飼い主よりも自分が大好き。飼われている間、泣いたことなんかなかった。けれど、白いねこに会い初めて100万回も泣いてしまう。